

様式第1号（第8条、第9条関係）

事業者行動計画書（変更計画書）

令和2年 8月27日

（宛先）

滋賀県知事

提出者

住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）

大津市本宮二丁目9番9号

氏名（法人にあつては、名称および代表者の氏名）

地方独立行政法人 市立大津市民病院

副理事長 若林 直樹

滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例 第20条第3項・第20条第4項
第22条第1項・第22条第2項において準用する同条例第20条第4項の規定に基づき、事業者行動計画を策定（変更）したので、提出します。

事業者の氏名（法人にあつては、名称および代表者の氏名）	地方独立行政法人 市立大津市民病院 副理事長 若林直樹
事業者の住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）	大津市本宮二丁目9番9号

1 事業所の概要

事業所の名称	市立大津市民病院
事業所の所在地	大津市本宮二丁目9番9号
主たる事業	細分類番号 8 3 1 1 一般病院
該当する事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロリットル以上の事業所を県内に有する事業者
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者
	<input type="checkbox"/> 任意提出事業者

2 計画の内容

計画の内容	別添のとおり
-------	--------

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とします。

標準様式第1号

(第1面)

1 計画期間

計画期間	令和2年度 ~ 令和4年度
------	---------------

2 低炭素社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

事業者として事務事業を実施するうえで積極的に環境へ取組みます。また各種の製品やサービスを購入する消費者としての性格も併せ持ち、経済活動の主体として、地域の環境に大きな影響を及ぼしています。

このことを踏まえ、自らが事業者、また消費者として、その事務及び事業の執行に際し、環境に配慮した率先行動に努め、環境への負荷の低減を図ります。

1 温室効果ガスの排出抑制に対する取組み

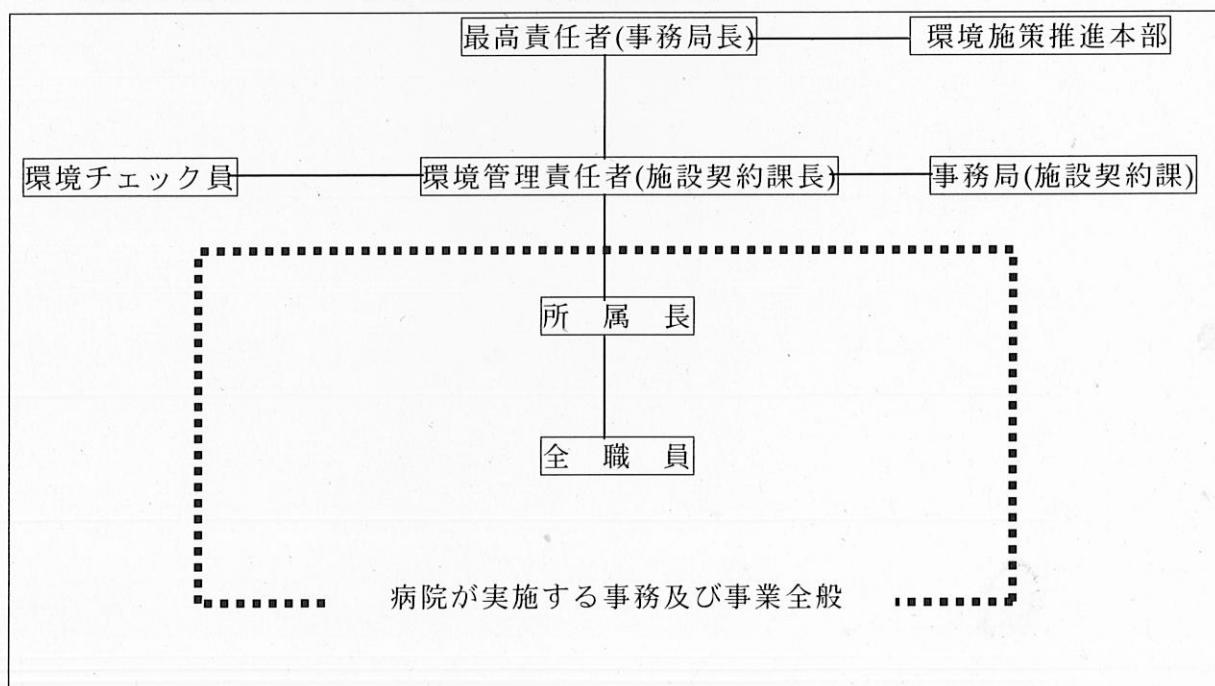
(1) 日常業務における省エネルギー

- ① 電気・ガスの効率的利用の推進
- ② 燃料の使用量の削減
- ③ 公用車の効率的利用の推進

(2) 日常業務におけるごみ減量等

- ① ごみの減量とリサイクル
- ② 用紙類の使用量の削減
- ③ グリーン購入の推進
- ④ 水の効率的利用の推進

3 低炭素社会づくりに係る取組に関する推進体制



備考 組織図を記載し、役割分担および責任者の役職を記入してください。

(第2面)

4 これまでに取り組んできた低炭素社会づくりに係る取組

院内の照明設備にLEDの一部導入。

院内の照明を間引き実施。

院内の照明設備に人感センサーの一部導入。

院内の水道設備に節水コマの一部導入。

院内の冷暖房時間の短縮。

院内の冷暖房を複数室一括管理から一部屋ごとの管理に変更。

(第3面)

5 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	取組の内容	実施スケジュール
1	設備導入対策	水道設備に節水コマの導入に努める	令和4年度
2	設備導入対策	LED等の省エネルギー機器導入に努める	令和4年度
3			
4			
5			
6			
7			
8			

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	取組の内容	実施スケジュール
1			
2			
3			

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標設定の考え方

温室効果ガスの総排出量を令和2年度に平成26年度比3%削減する。

これは大津市環境基本条例に基づき策定された「大津市地域環境保全地域行動計画(アジェンダ21おおつ)」等と整合を図ったものである。